

# コスモローズ新聞

〒644- 和歌山県日高郡



## 第4回 インタビュー :北野美樹さん 障がい者にエールを

### 御坊初・障がい者対象パソコン教室

四回目は和歌山県御坊市にある、パソコンスクールTAKUMIの北野美樹さんとの対談を紹介する。七月中旬から二ヶ月間にわたり、障がい者を対象としたパソコン教室が開催された。このパソコン教室は、障がい者雇用の促進等を目的に実施する、令和二年度障害者委託訓練として和歌山県から委託された、御坊市の株式会社パソコンスクールTAKUMI（北野卓志代表）がハローワークのあっせんを受けた障がい者を対象に一日六時間、二ヶ月合計一七六時間にわたり基礎の基礎から指導してくれる。今回は男女計六人の参加となった。

#### 不安からのスタート

知人の勧めで受講することになったのですが、私はなにぶん車いすのため、会場がどんなところなのか、事前の下見は欠かれません。今回の訓練の場所は、「御坊駅のすぐ近くにある興土ビル内。エレベーターを使って教室のある二階へ。一番気がかりだったトイレをチェックすると、障がい者用のものがなく、手すりもなかったため、私は、「授業の内容もそうだが、トイレで苦戦するんじゃないかな」と不安な毎日を送っていました。しかし、なんとか壁やトイレのドア、タンクなど、持てるものはすべて駆使して、そして何度も繰り返し使うことによって、体がTAKUMIのトイレ



に慣れていきました。そういった中で、動きもスムーズになり、私の苦勞は杞憂に終わりました。忘れられない「九月一日」そんなこんなで訓練も終盤のある日。この日は事前の予定にはなかった、急ぎよ授業が入った日でした。昼から用事もあったので教室を出る前にトイレを借りておこうと思いつき、トイレを済まして手を洗っていると、今回大変お世話になった北野美樹さんが「このトイレに手すりを付けようと思っただけで、その前に当事者である狩谷さんの意見を聞いておこうと思って」と声をかけてくれました。私はそのとき思いつく限りのことを私たちの目線からお伝えしました。「日程も終わりが近いから、狩谷さんがいる間には間に合わないかもしれない。ごめんなさい。」と北野さん。とんでもない。私はその時、涙が出そうなのほどの感動を覚えました。

理解と配慮、ありがとうございます。



訓練が開校するまでの間に、こんなやりとりの中で、できる限りの配慮はしていただいたので、あまり無理は言えないなど。手すりのない点は少々不安だけれど、理解のある、親切・ていねいなインストラクターさんばかりだし、自分も何とかなっているし、と手すりのことは半ば諦めていた私。その最中にこのような話だけでもしていただけたというのは、喜びもひとしお。

私はこの話を伺ったとき、自分がいるあいだに間に合うかどうかよりも、このような気遣い自体がうれしく、「今後、私と同じようなかたちで訓練を受けに来た人たちのために」という観点からお話ししましたし、それは北野さんたちも同じような思いを持ってもらえるんだと感じました。



「狩谷さんがいるあいだには間を覚えています！」と言ったのを今でも覚えています。この短い数日の間にビルのおナーさんとも交差していただき、迅速な対応をしてくださいました。

北野 狩谷さんが下見に来られて苦勞しているのを見て、手すりがあつた方がいのかなあと思いつき、ビルのおナーさんに相談したところ、快く承諾していただきました。大きな改修はできないけれど、転倒することがないように手すりだけでもとお願いして取り付けていただきました。お役にたてたことが本言うれしかったです。

#### 次回予定記事

今回は、大畑昇一さんの書籍を紹介いたします。また、季節の移ろいを写真で感じてもらえればとも思っています。まだまだ、暑い日が続きます。みなさん、お体にはくれぐれもお気を付けてください。

二〇二一年四月八日（木）、日高川町農開センターで折り鶴プロジェクトの集いを開催しました。国民文化祭二〇二二「紀の国わかやま文化祭」の折り鶴プロジェクトに参加し、約八百羽の鶴を使ったきいちゃんのモザイクアートを完成させました。折り鶴プロジェクトは、県のロゴキャラクター「きいちゃん」の下絵が描かれたパネルに折り鶴を貼っていき、絵を完成させます。コスモローズは、和装で単価を詠むきいちゃんを担当しました。完成すると

どこかのイベント会場に展示されます。当日は十名ほどの参加者でしたが、この二週間に鶴を折ってくださった方もたくさんおられます。きいちゃんのお話ししました。よろしくお話しします。

### わかやま折り鶴プロジェクトに参加

早速、県のプロジェクト担当の方に報告させていただきました。今後何か参加できることがあれば教えてください。お話ししました。よろしくお話しします。



### ものづくり工房

今日のものづくり工房は、苔玉づくりを紹介します。材料は近くの山や河口などで手に入れました。近所の方に頂いた物もあります。

材料  
・苔 ・岩松やシダなど ・流木や石 ・紐

#### 作り方

※ 専用の土を丸めて使うのですが、今回は水やりのあと、濁った水が落ちないように使用していません。

① シダなどの根を整えて、苔でくるんでいきます。

その時に、テグスなどでまいていくと整えやすいです。

② 流木やかずらのかごに入れて出来上がり!!!

③ 水をたっぷりあげて水切りをします。苔が乾いてきたら、またたっぷりあげてください。

